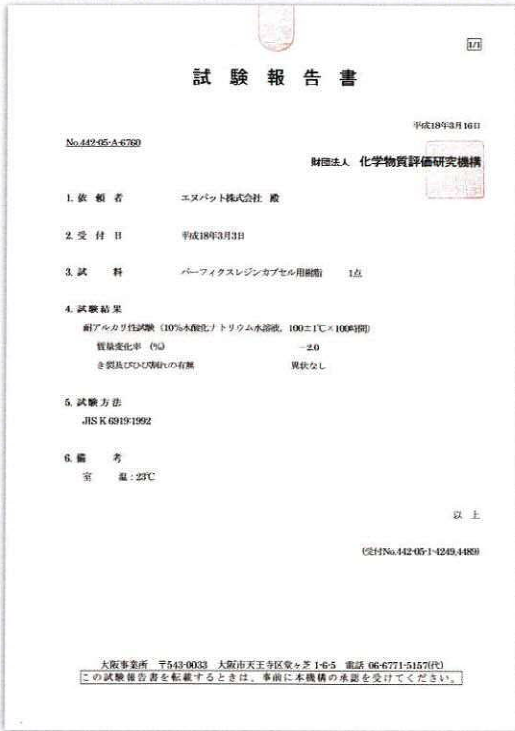


最高ランクの樹脂を使用

主剤には不飽和ポリエステル樹脂の中でも、最高ランクに位置するビス系不飽和ポリエステル樹脂を使用しています。耐久性に非常に優れ、硬化物の物性値は他に較べ高い値を示します。

耐アルカリ試験報告書



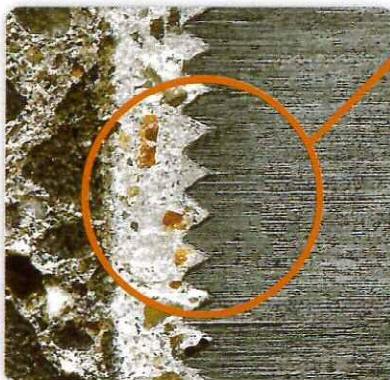
樹脂硬化物物性

項目	単位	物性値
		テスト結果
比重		1.15
引張強さ	(MPA)	36.6
曲げ強さ	(MPA)	113
圧縮強さ	(MPA)	140
圧縮弾性率	(MPA)	1240
熱変形温度	(°C)	115
耐薬品性		
10% H ₂ SO ₄		異状なし
10% HCL		異状なし
10% NaOH		異状なし

骨材・ガラス管は重要な役割をしています。

骨材には適度な硬さをもつ天然の石英を使用しており、人工骨材に比べて破碎が容易に行われ、打込み抵抗が少なく、作業が容易に行えます。また樹脂混合物の物性を向上させるとともに、コンクリート壁面との付着性を向上させる上で重要な役割をはたします。

固着面断面



硬化した樹脂の
拡大写真



破碎されたガラス管

ガラス管は単なる収容するための材料ではありません。施工時には破碎されながら接着面を傷つけると同時に、樹脂を塗りつける作用をします。また硬化後には骨材になります。